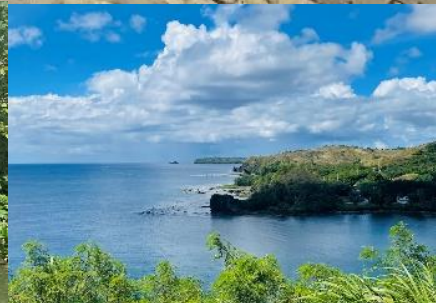




2023年春渡航



英語という語学を肌で実感！！

システム理学部 機械制御システム学科
1年 柴田翔斗さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： グアム大学(UOG)

率直に感想を言うと、人生で一番刺激的な2週間だったと思います。私自身、今までは勉強としてしか英語を使用する機会がありませんでした。ですが、この2週間は買い物をするときや現地の人と会話をするときなど、自分が生活をするために、そして人とコミュニケーションをとるために英語を使う必要があったため、必然的に英語力は伸びたと思います。

2週間の流れとしては、平日はスクールバスでホテルからグアム大学に向かい、9：00～15：00まで授業を行い、そのあとお迎えのスクールバスに乗ってホテルに帰る、という流れでした。その他の時間は、基本的に自由行動だったため、平日は15：00以降、休日は丸1日を好きな時間に充てることができました。観光地でも有名なグアムは、アクティビティーがとても充実しており、シュノーケリングやカヌー、バギーなどグアムでできるアクティビティーは、ほぼ全部体験したと思います（笑）。また、平日の放課後は、マイクロネシアモールで買い物をしたり、タモン街に行って夕食を食べたり、ビーチで泳いだりしました！ですが一つ注意があって、このようなアクティビティーや食事などは、プログラムとは別でプライベートで行くことになるので、それなりに現地でお金を使うことになります（笑）。また移動手段がタクシーしかないので、来年行く方は、移動費のことも考えておくといいかもです！

期間で表せば、たった2週間という短い期間ではありましたが、自分にとってはとても濃密な2週間になり、そして言葉では表せない貴重な経験を肌で体験することができました。英語を話すことができれば、もっといろいろな人と意見交換ができて、自分の視野や価値観を広げることができるのだと思いました。それを大学1年生のときに身をもって体験できてとても良かったです。これからもいろいろな人とコミュニケーションがとれるように英語学習に励みたいと思います。語学研修に参加しようか迷っている方は、本当に行くべきだと思います。挑戦する時期が早ければ早いほど、それをばねにしてもっといろいろなことに挑戦できると思います。自分も、次、海外に行く時までにもっと英語を勉強して、今回よりもっといろいろな人とより楽しい会話をしたいと思っています！最後に、今回参加した17名のみなさんありがとうございました。

みなさんのおかげでとても充実した2週間にすることができました！



短期の語学研修に行ったことで、自分の英語の学習に向き合う姿勢が変わりました！

**システム理工学部生命科学学科
1年 村田来夢さん**

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ ☐ 不可 派遣先： グアム、グアム大学

私は、元々英語ができるわけではなく、初めは海外に行ってみたいという軽い気持ちで申し込みました。英語が話せるようになりたいという気持ちはずっと持っていたため、まずは日本語を話せる人が多いと聞いていたグアムに行って体験をしてみようと思いました。

グアムについてから、ホテルの人に挨拶をされた時本当に海外に来たんだという実感が湧きました。ホテルの方に話しかけるときのにもまず英語の文章を頭に浮かべながら話しかけたり、学校以外でも英語について考えたり、英語に触れる機会が多くあり二週間という短い期間でも充実した生活をする事が出来ました。グアム大学では、午前中と午後3時頃まで授業を行い、皆の前で自己紹介をしたり簡単な内容をチームでプレゼンしたりしました。私も、初めはみんなの前で話すのが恥ずかしいと思っていたけれど、毎日話しているうちに段々と恥ずかしさがなくなり楽しく授業に参加出来るようになっていました。土日は、自由行動だったため、一緒に行ったメンバーとお買い物をしたり、BBQをしたり、このプログラムで初めて会った人達ととても仲良くなる事も出来ました。

グアムに行くと、一日中ではないものの英語を調べて自分の口で英語を話すという習慣ができ、自分の英語のできなさに気づくとともに、英語を学習する良い学びの場となりました。帰るときには、英語の発音が良くなったかなと感じられるくらいに本当の英語に触れ学ぶことができ達成感と、また海外に行きたいという気持ちを持つことが出来ました。二週間はとても短く感じ、日本に帰ってきた時の日本人の内気なところが海外と違って物足りなさを感じました。また、実際グアムに行って町中を歩いていても、日本語を話せる人も多く日本人も多いという印象を持ちました。英語に自信がない人が始めていく海外には丁度良い所なのではないかなと思います。私も、また機会があったら長い期間海外に行って、英語を話せたり理解できるようになりたいと思いました。



初めて海外に行ったことで貴重な経験をする
ことができました。
そして英語を勉強しようという気持ちが高まり
ました！

システム理工学部 生命科学科生命医工学コース
1年 田本 千尋さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： グアム・UOG

私は今まで日本から出たことがなく、自分の視野を広げたいと思い2週間の語学研修に応募しました。

もともと英語に自信がなく、海外に行けるのか不安でしたが初めての海外でも行きやすいとされるグアム大学を見つけ、思い切って申し込みをしたのが私にとって非常に良い経験に繋がったと感じています。

研修の内容としては、午前3時間、午後1時間30分の英語授業を受講し、ペア学習やプレゼンテーションを多く行いました。初め、全て英語であることに不安を感じていましたが、教授や現地の学生が助けてくれたので、毎回楽しく授業を受けることができました。昼食の時間では、グアムの伝統料理が提供されたり、日本の料理が提供されたりと様々でした。また、グアム大学の学生と交流する機会もたくさんあり、特にお昼の時間では音楽や趣味の話などいろいろな話をすることができました。初日は自分の英語が伝わるか不安でなかなか話すことができませんでしたが、徐々に間違ってしまう部分はありつつも会話をするのができ、とても楽しかったです。

短期間のプログラムではありましたが、私にとってこの経験は非常に大きなものとなりました。学部を超えた学生が集まっているので、交友関係が広がり多くの学生と仲良くなることができました。2週間、ともに過ごすことで団結力も上がり、全員でご飯を食べたり遊びに行ったりと楽しい時間を過ごすことができてよかったです。また、実際に海外に行ったことでもっと聞き取れるようになりたい・話せるようになりたいという意欲が高まり、英語の勉強に力を入れたいという気持ちが高まりました。今回の研修で得られたものは大きく、とても刺激を受け、充実した春休みを過ごすことができたので、また機会を作って海外研修のプログラムに参加したいと考えています。

現地の人と会話をする機会が多々あり、積極的に会話をする事で、外国の人と会話をする不安が消え、そして楽しさを実感することができました。今度は自身の英会話能力を向上させ、再び海外に行きたいと思いました。

システム理工学部 生命科学学科
1年 小田原利来

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： グアム・UOG

今回私がなぜグアム大学に2週間の短期留学に行こうと思ったのかというと、私はあまり海外に行った経験がなく、海外に短期間滞在して現地の雰囲気や自身の英語力を知りたかったからです。このグアムUOGのプログラムを英語をペラペラ話せるようになりたい人というよりは、初めて海外に行く人で、海外での生活がどんな感じなのか、自身の英語力がどれくらい通用するのかを知りたい人たちに向いているプログラムだと思いました。もちろん現地の人たちと話す機械も多く用意されていて、街に出れば現地の人が多くいるので、積極的に話しかければ英語をペラペラに話せるような環境ではあります。私が英語を使って話して分かったことは、簡単な英語であっても言いたいことが結構相手に伝わるということです。しかし、聞き取りに関しては半分くらい聞き取れないことがあったので、英語をもっと細かい所まで聞き取れるように英語力を向上させたいなと思いました。

滞在期間中の時間割としては、9時から12時まで英語の授業で、12時から13時半まで昼食を含んだ休み時間で、この休み時間でUOGの学生と会話をしたり、一緒に遊んだりして交流しました。そして13時半から15時まで再び英語の授業を受けました。その後はこのプログラムに参加していた芝浦生と一緒にご飯に食べに行ったり、ショッピングに行ったり、海に行ったりなどの自由な時間でした。また、日にちによっては15時過ぎでも、UOGが用意してくれた、UOGの学生と共にグアムの島を一周したり、現地の祭りの的なところに連れて行ってもらいました。

私はグアムに行く前は、2週間も家以外のところに滞在したことがなかったので、不安な気持ちがありましたが、グアムでの生活はとても充実していて、とても楽しく貴重な時間となりました。初日は早く日本に帰りたいと思っていましたが、最終日には日本に帰りたくないという気持ちに変わっていました。私はこのプログラムを経て、英語力をもっと向上させればもっと楽しく、自由なコミュニケーションが取れると思い、英語力を心の底から向上させたいなと思いました。この思い出は私の宝物です。



無理のないレベルで学習を続けることで英語に対する苦手意識を無くすことができました！

システム理工学部 環境システム学科
2年 中原怜介さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先：グアム大学

もともと留学には興味があったものの英語が得意ではなかったためにいきなりの長期留学は自分にはハードルが高いと考えていました。そこで2週間という短期プログラムで比較的他のプログラムに比べて難易度が低いグアム大学への語学研修に参加しました。

本プログラム内容としては平日午前9時から午後3時までグアム大学でネイティブの先生の英語の授業を受け、休日は自由時間で観光などを行うといったものでした。授業内容としては基本的なもののばかりで授業についていくことに関しては苦ではありませんでした。学生の前で発言する機会が多く設けられていたので英語力に加えてプレゼンテーション能力も向上したと感じました。またグアム大学のボランティア学生と交流する機会も多く設けられており日常的に英語を使用する機会が多くありました。

プログラムに参加する前は不安で仕方ありませんでしたがいざ行ってみると本当に楽しいことばかりで2週間があっという間でした。現地の学生や先生は私たちに親身になって寄り添ってくれましたし、現地の人々のおかげで有意義な2週間を過ごすことができました。本プログラムを通して感じたことは自分の行動次第で得るものは大きく変わっていくということです。英語圏に行ったからといって英語が上達するわけではなく、自分からいかにコミュニケーションを取りに行くことができるかということが自分の英語力を伸ばすために必要なことであると感じました。今回の留学を機に実際に現地の英語を体感することで英語学習に対する意欲が向上しました。今後は他の英語学習プログラムに参加していきたいと考えています。



現地の学生や人々と積極的に会話をする
ことで英語を使う機会が増え、英語力向上に
繋がりました！

建築学部 建築学科 1年 鈴木 飛拓さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： **可** ・ 不可

派遣先：グアム・UOG

今まで英語を習うだけで実際に使う機会が少ないため、海外で英語力を試したいと思い語学研修に参加しました。また、日本という国の文化や価値観だけではなく、外国の人々の文化や考え方を取り入れ、考え方をより一層豊かなものにしたいと思い、このプログラムに参加しました。また、語学研修であるにもかかわらず、観光地として有名なグアムに行けることも魅力に感じました。

研修期間中は、平日は授業、土日は自由時間という形でした。平日は午前3時間午後1時間半授業で、授業は15時に終わるため、平日もかなり自由時間があったのびのび過ごせてとても良かったです。また、現地のUOGの学生はとても優しく、たくさん話したり、一緒にモールに買い物に行ったりして楽しく過ごせました。土日も積極的に街に足を運び、現地の人たちの様子を目で見て学ぶことができました。

2週間という短い期間でしたが、たくさんのことを学び、とてもいい経験になりました。それは英語力だけではなく、グアムの人たちの考え方に触れられたことです。日本にいただけでは絶対に感じることはできない考え方を現地の人から直接聞くことで、自分の考え方も変わり、生活が豊かになりました。また、SNSが普及しなんでも調べればインターネットで見られる社会ですが、実際に現地に行って、目で見て体験するということの大切さも発見することができました。今後は語学研修で培った力を糧にさらなる上位プログラムへの参加も検討しています。



グアムの様々な場所に訪れたり、イベントに参加することで、より英語の勉強のモチベーションを高めることができました。

システム理工学部 環境システム学科
2年 市川雅大さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： グアム大学

もともと海外に行ったことがなくいってみたいという願望だけがあったところに、友達から語学研修に行かないかと誘われてこのプログラムに応募しました。またなぜグアム大学の語学研修を選んだのかというと、このプログラムは初心者向けのプログラムだと書いてあったため、海外に行ったことがない自分としてはちょうどいいのではないかと思ったのでグアム大学を選びました。

滞在期間中では現地の先生による英語の授業を、午前中から午後にかけて受講するというのが基本的な過ごし方でした。その授業では英語の文法を学んだり、チームで協力してポスターのようなものを作成したりしました。またお昼休みには現地の学生と話す機会があり、そこで実際に英語でコミュニケーションを取ることによって、自分の英語がどれほど通じるのかというのを実感することができ、英語学習のモチベーションになったと思っています。

実際に語学研修のプログラムに参加することで、自分の立ち位置を把握することができたと思います。この経験があったからこそ、今までよりもさらに英語の学習に意欲的に取り組むことができるようになったと感じており、また今までの学習の仕方ではいつまでたっても英語で円滑にコミュニケーションを取ることができないとわかりました。皆さんもぜひ自分の英語力を顧みるためにも語学研修に参加してみてください。



英語の授業や課外活動でのコミュニケーションを通して英語力や会話力を向上させられました！

デザイン工学部 デザイン工学科 1年 鈴木快さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ ☐ 不可

派遣先： グアム・UOG

私はもともと英語が好きでしたが、大学に入ってからデザインの勉強が優先となってしまったためなかなか英語を勉強する時間が取れず、TOEICの点数も伸び悩んでいたため、短期集中で英語力を身に付け、次回のTOEICへのモチベーションアップが出来たら良いなと思い参加しました。また、もともと自身が内向的な性格であったことや、今まで海外に行ったことがなかったので新たなことにチャレンジする気持ちで参加しました。

滞在期間中はホテルに泊まり、毎朝バスに乗ってグアム大学に通いました。授業は朝の9時から始まり午後の3時まででした。授業は基本的に英語の学習を行います。内容としては最初に自己紹介から始まり、他己紹介やチーム同士でのバトルやプレゼンテーションを行いました。12時過ぎから休憩がありご飯を食べながら現地の大学生と話したり音楽を聴いたり、ゲームなどをしました。特に数人でやったババ抜きはとても盛り上がり、良い交流になりました。また、授業以外の時間も様々なプログラムやツアーに積極的に参加し、とても有意義な時間を過ごすことができました。

2週間という期間は旅行とは違い長く感じるだろうと思っていましたが、いざ行ってみるとあっという間に時間が過ぎていくように感じました。忙しい毎日でしたがとても有意義で得られたものは大きかったです。初めての海外で緊張や不安もありましたが、現地の方々に優しくしていただき楽しむことができました。また、今回の語学研修のおかげで英語学習への意欲も高めることができました。今後はTOEICで高得点を取ることやグローバルPBLなどへの参加も考えていこうと思います。